

日本注射針工業株式会社

東京都北区

海外

地域

わざ

人材

ものづくり

サービス

海外医療機器メーカーと商社を介さないカヌラの取引を通じ、迅速なニーズ対応とコスト競争力を実現

- ISO13485、及びISO22301の認証を取得する等、高い技術力・品質管理能力を有する
- 1950年代から海外展開を図っており、顧客とは商社を介さない直接取引を行う中で順調に業績を拡大している

企業基本情報

所在地 東京都北区王子本町1-28-9

電話/FAX 03-3900-4524/03-3900-4545

URL <http://www.ncc-tyo.co.jp/jp>代表者 代表取締役社長
平野 友保

設立 1958年

資本金 6,000万円

従業員数 120人



会社概要

1958年設立の医療用注射針(カヌラ)の製造業者であり、売上の大半は海外企業との直接取引である。

優れた製品品質と、きめ細やかなニーズへの的確かつ素早い対応等を高く評価され、欧米の大手医療機器メーカー経由で全世界に製品を供給している。

同社外観



革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

早くから医療用注射針(カヌラ)を国外に展開、高い技術・品質管理によりISO認証を取得

1950年代から海外市場への展開を開始しており、現在では売上の大半が欧米の大手医療機器メーカー(約30社)を中心とした海外向けとなっている。当社製品が利用されている国は、世界約150ヶ国にわたっており、全世界の患者の細かいニーズに対応している。

欧米の大手医療機器メーカー等と商社を介さない直接取引を行っていることで、顧客のきめ細やかなニーズへの対応や優れたコスト競争力を実現している。また、同業他社との差別化の一環として、事業継続マネジメントシステムの国際規格であるISO22301の認証を、日本のカヌラメーカーとしては唯一取得している。

また、ISO22301とともにISO13485認証を取得する等、高い技術力・品質管理能力を有している。十分なセキュリティ管理とコンプライアンス体制を持った企業として、税関からAEOの承認を取得している。

なお、特定被災地である茨城県古河市に工場を有しており、積極的な設備投資を推進するとともに、現在92名の雇用を更に拡大していく方針である。

様々な認証を取得



ISO 13485:2003



BCMS 592780/ISO 22301:2012



Authorized Economic Operator

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組のポイント

欧米の大手医療機器メーカーと中間業者を介さないビジネスを展開

スピード感を持った顧客対応等を実現するため、長年、中間業者を介さず顧客へ直接販売する方式を貫いている。これにより、納期の短縮に加え、直接顧客と対話し、ともに製品を作り上げることが可能となり、よりきめ細かなニーズ対応が可能となっている。また、中間マージンを排除することによるコスト競争力に繋がっている。

従業員集合写真

